

取り調べ担当の副検事は優しかった。

「凜(りん)の会」元会長の倉沢邦夫(74)は2009年4月の逮捕後、

大阪拘置所内で高血圧とせんそくの薬が手放せなくなっていた。「顔色悪いな。今日はやめよう」。副検事はいつも体調を気に遣い「参考までに聞くん

密室で「間違いない」

もあるなら間違いない

「こんな会話はしてま

出で行ってしまった。10畳ほどの無機質な取

ん、裁判員制度って知てるか。これからは素人にも分かりやすくしないんだ」。ぼやきを聞くうち「仕方ない」。倉沢は

卓上にあつたペンを手にした。

崩壊

調書主義の

破綻

〈上〉

だけど…」と切り出す口調も穏やかだった。

ある日、取調室の事務

机の上に1枚の紙があつた。実体のない凜の会を

障害者団体と認めた厚生労働省の証明書。「どう

やってもらったんや」。何かのついでに尋ねたような軽い調子。

5年前の記憶はあやふやで、手帳にも記録はな

よ」。口述筆記の女性事務官は黙ってパソコンのキーをたたいていた。

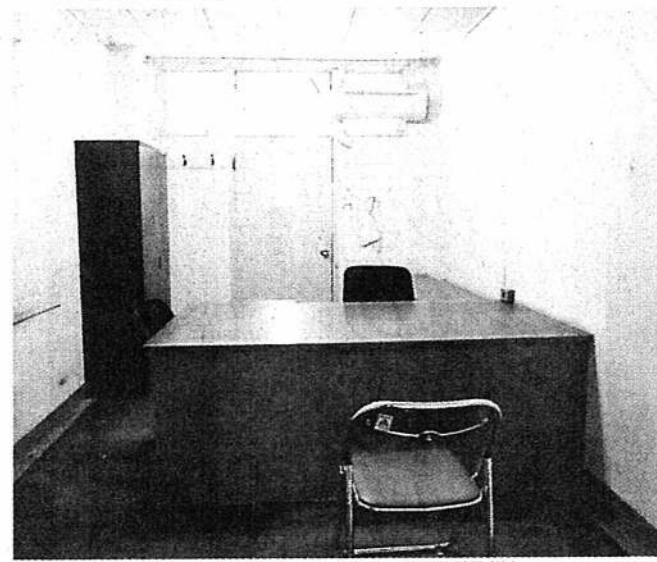
供述調書を読んで驚い

た。短いあいさつをした

記憶しかない当時の課長

村木厚子(54)との会話が再現されていた。発行の陳情に「難しいわねや

木。苦劳しましたよ」と



大阪拘置所内の取調室(同所提供)

検察官は取材に「一人の

捜査にかかわったある

「あの調書が村木さんの

速捕につながったのなら

申し訳ない」

セミの音が鳴り響く。

ことし8月、倉沢は千葉

の自宅取材に依じた。「

実はほかの記憶とごっ

ごちやになって、受け渡

しの場面さえよく覚えて

ていない」。密室で百戦

錬磨の取調官を相手に否

認を貫いた村木の精神力

が信じられない、という

明確な記憶もなく署名

官僚の将来が懸かっているのだから何度も何度も確認した。『はつきりしない』なんて一度も言わなかった」と誘導をきっぱり否定した。供述があつたから前に進んだんや」

× × ×

検察官の面前で作られる供述調書は「2号書面」「検面調書」などと呼ばれ、裁判で検察側の最大の武器となることが多い。だが大阪地裁で10日午後判決が言い渡される村木の裁判は、厚労省関係者が次々に供述内容を覆し、有力な調書がことごとく証拠採用されない、という前代未聞の経過をたどった。

事件の構図はなぜ崩壊したのか。捜査に無理はなかったか。取り調べを受けた関係者の証言や捜査関係者の声から検証する。(敬称、呼称略、役職は当時)

浮上した大物キャリア

当時、こんな光景をだれが予想しただろうか。「犯罪の証明はなく、無罪」。大阪地裁の法廷で村木厚子(54)と弁護士は満足げな表情を浮かべた。向かいの席でうつむく検察官。屈辱的な理由朗読は4時間近くにも及んだ。「バッジ(国会議員)を取ってこそ特捜や」

最終的なターゲットに据えられていた。3月、東京では民主党代表・小沢一郎の資金管理団体「陸山会」に切り込んだ東京地検特捜部の捜

進まない。幹部もいら立ちを隠せないでいた。「50歳ぐらい。色白の女性だったと思う」

4月中旬、状況を大きく変えたのは障害者団体「凛(りん)の会」元会長で民主党参院議員・石

井一の元秘書、倉沢邦夫(74)の供述だ。厚生労働省に団体の証明書発行を働き掛けた倉沢は、あいさつした女性課長と名刺交換せず、名前も覚えていなかったが、職員名鑑の写真が記憶と合致した。村木は「女性キャリアのエース」とされる現役の局長。飛び出した新たな大物の名に現場は色めき立った。約200億円もの不正な利益を貪(むさぼ)った制度悪用。中央省庁幹部も加担した「議員案件」…。霞が関と永田町が絡んだ大掛かりな事件の構図が特捜部内で急速に組み立てられていった。村木の名が挙がってから1カ月あまり。特捜部

崩壊 調書主義の破綻 (中)

2009年2月、強制捜査が難航。政権交代を目捜査に乗り出した大阪地検特捜部の検察官の鼻息は荒かった。実体のない障害者団体に、広告代理店や大手の家電量販店が絡んだ郵便制度悪用事件は、数年に一度の「筋の良い」事件とみられ、ある民主党国會議員の便宜供与疑惑が



文書偽造事件で厚労省の家宅捜索に入る大阪地検特捜部の係官 =09年6月15日

が得られず、証拠集めも

「バッジ取ってこそ特捜」

は偽造の実行役とされる係長上村勉(41)の逮捕を号砲に、厚生労働省関係者ら約10人の一斉聴取に乗り出した。特捜部は口の固い被疑者らの自白を引き出すプロの「割り屋」集団だ。大阪に呼び付けられた現職官僚らは、村木の関与を認める供述調書に次々とサインした。有力な物証はなかったが、調書の山を築く作業はよどみなく進んだ。9月6日14日朝。上村の拘留期限が迫る中、特捜部は村木を大阪地検に出頭させて任意聴取。村木は否認したが、「これだけ関係者の供述がある以上、知らないというのはおかしい(捜査幹部)」との認識はもはや揺るがなかった。午後5時20分、逮捕状は執行された。(敬称、呼称略、役職は当時)

